

陸上競技(短距離)プログラム報告 2011年5月14日プログラム

日付: 2011 年 5 月 14 日 (土曜日)

分類: [手記](#)



十三日の金曜日の翌日の今日は、梅雨を思わせるこの所の天気から打って変わって好天に恵まれ、午前九時三十分、県民健康福祉村には九人のアスリートが集まりました。決して満足な数ではありませんが、前回の四人に比べれば倍以上。これを手掛かりに、更なる増加を望みたい所です。

さて、立ち上がりのウオーキングですが、今日はジョギングコースの直ぐ横に設置されているアメダス越谷を目標にしました。県内十四箇所のアメダスの一で、そのうち降水量に加えて風向や風速等も測定している八箇所の一でもあります。其処でアメダスの前ではポールの先端に据付けられた飛行機の胴体の形をした風向計や小さなお椀を十字に組んだような風速計をしっかりと見もらいました。

お母さんたちの多くがアメダスを百葉箱のような物と思っていたようで、余りの違いに新鮮さを感じたようでした。『将を射んと欲すれば先ず馬を射よ』とか。お母さんたちに受けたので、本日のウオーキングは大成功でした(笑い)

ウオーキングの後は出席者全員参加で二千メートルを走り、その後種目別に分かれ、短距離グループはクラウチング・スタートの練習を兼ねて30メートル競走をやりました。

この競走ではアスリートの一人がゴール前で力を抜く悪い癖を出し、それが原因で勝負に負ける結果になり、しっかり反省して帰りました。今後の進歩に期待です。

中 村 泰 雄